

工事概要

項目

特記事項

1. 電気工作物の種類

○ 一般用電気工作物 ● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)

2. 工事種目

【一般建物】

名称	新	営	改	修	施工の範囲	備考
電灯設備	○	一式	●	一式	● 配管 ● 配線 ● 器具付	
動力設備	○	一式	●	一式	● 配管 ● 配線 ● 器具付	
電熱設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
雷保護設備	○	一式	○	一式		
受変電設備	○	一式	●	一式		
静止形電源設備	○	一式	○	一式		
発電設備	○	一式	○	一式		
構内情報通信網設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
構内交換設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
情報表示設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
映像音響設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
拡声設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
誘導支援設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
テレビ共同受信設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
火災報知設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
中央監視制御設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
防犯入退室管理設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
構内配電線路設備	○	一式	●	一式	● 配管 ● 配線 ● 器具付	
構内通信線路設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	

【道営住宅】

名称	新	営	改	修	施工の範囲	備考
電灯・コンセント設備(住戸内)	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
動力設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
幹線設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
雷保護設備	○	一式	○	一式		
受変電設備	○	一式	○	一式		
共用電灯設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
電話配管配線設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
呼出設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
テレビ共同受信設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
火災報知設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
誘導支援設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
構内配電線路設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
構内通信線路設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
緊急通報設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	
電波障害防除設備	○	一式	○	一式	○ 配管 ○ 配線 ○ 器具付	

Page(1/12)

電熱設備

ロードヒーティング ○ 単相100V ○ 単相200V ○ 三相200V
フロアヒーティング ○ 単相100V ○ 単相200V ○ 三相200V

雷保護設備

受雷部 ○ 突針 ○ 水平導体又はメッシュ導体
引き下げ導線システム ○ 引下げ導線 ○ 構造体利用引下げ導線

構内情報通信網設備

インタフェース ○ 10GBASE-TX ○ 100GBASE-T ○ その他 ()

機器

○ L2スイッチ ○ L3スイッチ
○ ルーター ○ メディアコンバーター
○ その他 ()

構内交換設備

回線種別 ○ アナログ ○ INS ○ 専用線 ○ 光
交換装置 ○ PBX ○ IP-PBX
○ VoIPサーバー ○ クラウド
実装数/容量数 局線数 / 内線数

電話機

○ 一般形 ○ 多機能形
○ 停電用 ○ IP電話機
○ IP電話機(PoE給電)

情報表示設備

○ マルチサイン装置
○ 出退表示装置
○ 時計表示装置 出力回線数 回線

映像音響設備

○ 有り ○ 無し

拡声設備

○ Hi形増幅器 増幅器容量 W
○ 一般放送用 ○ 非常放送用
○ 遠隔操作器 箇所

誘導支援設備

○ 音声誘導装置
その他機器 ○ インターホン ○ テレビインターホン ○ 外部受付けインターホン ○ トイレ等呼出装置 ○ 受付呼出装置

テレビ共同受信設備

アンテナ ○ UHF ○ BS・110°CS ○ CS

Page(3/12)

【道営住宅】

緊急通報設備 ○ 主監視盤 _____窓 ○ 副監視盤 _____窓
電話回線使用 ○ 有り ○ 無し
外部通報 ○ 有り ○ 無し

電気設備共通事項

項目

特記事項

1. 電気保安技術者

電気主任技術者を補佐し、工事監督員の承諾を受け電気工作物の保安業務を行う電気保安技術者をおくこと。
本工事の施工に必要な官公署その他への手続きは、受注者が代行し速やかに行い、費用は全て受注者の負担とする。
この工事に必要な試運転調整の費用は全て受注者の負担とする。
* なし ● 本工事(建築図による)
別契約の関係受注者の設置する足場、機橋の類は、無償で使用できる。
● 本工事(建築図による)
建設機械及び車両等の出入りの際には、出入口に交通誘導警備員を配置し、一般通行者及び一般車両の安全を確保すること。
なお、配置位置及び交通誘導警備員の区分は、次による。
配置位置：図面による。
警備員詰所：() 設ける ● 設けない
表 工事現場の位置と交通誘導警備員区分の考え方
市街地(DID)内の路線 交通誘導警備員区分A
北海道(各方面)公安委員会告示による認定路線 交通誘導警備員B
上記以外の路線 交通誘導警備員B
市街地内の路線及び認定路線の場合は、交通誘導警備業務を行う場所ごとに交通誘導警備員Aを1人以上配置する。
交通誘導警備員Aを配置できない場合で、やむを得ず受注者自らが交通誘導を行う場合は工事監督員と協議すること。

2. 諸手続

3. 試運転調整

4. 指定仮設

5. 足場及び機橋

6. 交通誘導警備員

構内既存の施設 ○ 利用できる(* 有償 ○ 無償)
* 利用できない
構内既存の施設 ○ 利用できる(* 有償 ○ 無償)
* 利用できない
使用する機材は「北海道建設部建築局建築整備課 版設備機材等指定名簿」による。
次の機器は原則、工事監督員立会のもとに工場検査を行うこと。
(監督員との協議による)
図中参考図の寸法は概略寸法とする。
共通事項特記仕様書による。
JBRの回収システムを利用すること。
共通事項特記仕様書 第1章 16による。

7. 工食用動力水等

1) 工用水
2) 工用電力

8. 使用機材等

9. 製品の検査

10. 参考図

11. 発生材の処理

12. 小型2次電池の処理

13. イオン化式感知器の処理

Page(5/12)

15. 耐震措置

(1) 「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」(日本建築センター発行)に基づき、耐震施工を行う。(100kgを超える機器については、計算書を提出すること)
○ 一般の施設 ● 特定の施設 ○ 甲類 ● 乙類
①局部震度法による建築設備機器(水槽類を除く)の設計用標準水平震度(Ks)
設置場所 耐震安全性の分類
特定施設 一般の施設
重要機器 一般機器 重要機器 一般機器
上層階 2.0 1.5 1.5 1.0
屋上及び塔屋 (2.0) (2.0) (2.0) (1.5)
中間階 1.5 1.0 1.0 0.6
(1.5) (1.5) (1.5) (1.0)
1階及び地下階 1.0 0.6 0.6 0.4
(1.0) (1.0) (1.0) (0.6)
(注)()内の数値は防振支持機器の場合に適用する
②局部震度法による水槽類の設計用標準水平震度(Ks)
設置場所 耐震安全性の分類
特定施設 一般の施設
重要水槽 一般水槽 重要水槽 一般水槽
上層階 2.0 1.5 1.5 1.0
屋上及び塔屋 1.5 1.0 1.0 0.6
中間階 1.5 1.0 1.0 0.6
1階及び地下階 1.5 1.0 1.0 0.6
重要機器は、次のいずれかに該当するものをいう。また、一般機器とは重要機器以外をいう
イ、災害応急対策活動に必要な施設等において、施設目的に応じた活動を行うために必要な設備機器
ロ、危険物を貯蔵又は使用する施設において、危険物による被害を防止するための設備機器
ハ、避難、消火等の防災機能を果たす設備機器
ニ、火災、水害、避難の障害等の二次災害を引き起こす恐れのある設備機器
ホ、その他これらに類する機器
重要水槽とは重要機器として扱う水槽類、一般水槽とは一般機器として扱う水槽類を示す
また、水槽類にはオイルタンク等を含む
(2) あと施工アンカーの場合は、監督員と事前協議の上使用すること。
次の設備は防災電源(非常電源)として関係法令等に適合したものであること。
○ キュービクル等 ○ 蓄電池 ○ 発電装置
図中に特記がある場合、及び住戸内を除き「電気設備工事(配・分電盤等)標準仕様書 北海道建設部建築局建築整備課令和元年版」を適用する。
金属管の塗装箇所 * 無し
○ 有り ()
環境配慮形を使用することを原則とする。

16. 防災電源(非常電源)

17. 配分電盤・端子盤類

18. 塗装工事

19. 電線及びケーブル

Page(7/12)

3. 設備概要

本工事対象建築物の設備概要は下記のとおりとする。
なお、改修工事にあつては改修工事後の設備概要を示し、本工事の対象となっていない設備については記載していない。
引込(電力) ○ 架空 ● 地中
引込(通信) ○ 架空 ○ 地中
受電方式 ○ 低圧受電(○ 電灯 ○ 動力)
● 高圧受電 6.6 KV
受電設備 ○ 非常電源専用受電設備
● 屋内 ○ 屋外
● キュービクル式 ○ 高圧スイッチギア
変圧器 単相 計 図示 KVA
三相 計 図示 KVA
自家発電装置 種別 ○ ディーゼル機関 ○ ガス機関 ○ ガスタービン機関
発電機出力 KVA
燃料 ○ 軽油 ○ A重油 ○ 灯油 ○ 燃料ガス
その他発電装置 ○ 燃料電池発電装置 ○ 太陽光発電装置 ○ 風力発電装置
直流電源装置 ○ 鉛蓄電池 ○ CS形 ○ PS形 ○ MSE形 ○ 長寿命MSE形 ○ HSE形 ○ ポケット式 ○ 焼結式 ○ 焼結式シール形
直流電源装置の用途 ○ 受変電機器制御電源 ○ 非常用照明
UPS装置 ○ 常時インバータ給電方式簡易形 ○ 常時インバータ給電方式 ○ ラインインタラクティブ方式 ○ 常時商用給電方式
UPS装置の用途 ()
照明制御装置 ○ 人感センサ ○ 明るさセンサ ○ タイマ ○ その他 ()
幹線設備 電灯 ● 単相3線式200/100V 50Hz
動力 ● 三相3線式200V 50Hz

Page(2/12)

火災報知設備

(1) 自動火災報知設備
受信機 形 級 回線
○ 単独型 ○ 複合型
○ 壁掛形 ○ 自立形
副受信機 台 回線
○ 自動試験機能 ○ 遠隔試験機能
○ GP型3級受信機(住戸内)
発信機 形 級 ○ 組込形 ○ 露出形
警報ベル ○ 露出形 ○ 組込形
総合盤 ○ 単独(○ 露出 ○ 埋込)
○ 消火栓箱組込形 (消火栓箱は別途工事)
(2) 自動閉鎖設備
自動閉鎖装置運動制御器 ○ 単独盤 ○ 複合盤
(3) 非常警報設備
○ 一体型 ○ 複合型
○ その他(○ 非常ベル ○ 表示灯 ○ 起動装置)
(4) ガス漏れ警報設備
○ 電気設備工事で設置 ○ 機械設備工事で設置
施工の範囲 ○ 配管 ○ 配線 ○ 基台(警報機は別途) ○ 器具付け
基台は警報出力接点付き、アダプター付きとする。
ガス種別 ○ LPG ○ 都市ガス
中央監視装置 ○ 警報盤 ○ 簡易型監視制御装置 ○ 監視制御装置
防犯入退室管理設備 ○ センサ ○ マグネットスイッチ ○ バイブレーションスイッチ ○ パッシブセンサ ○ キースイッチ ○ 暗証番号入力装置 ○ 磁気カード ○ ICカード
○ 機器類は施設管理者リース品である。
外灯設備 ○ 架空 ○ 地中
ポール種別 ○ 鋼製塗装 ○ アルミ ○ 溶融亜鉛メッキ塗装 ○ 埋込式 ○ ベースプレート式
ランプ ○ LED ○ その他 ()
点滅方式 ○ 自動式 (○ 自動点滅器 ○ タイマ) ○ 手動式
電波障害防除設備 施工方法 ○ 架空配線式 ○ 地中配線式 ○ アンテナ対策 ○ CATV ○ 当該施設のテレビアンテナより分岐 ○ 新設 ○ 既設電波障害防除施設より分岐
受信点

Page(4/12)

14. 概数等発注

(1) 次に示した数量は概数であり、必要に応じて設計変更するものとする。
なお、設計に対して過大な出来高数量に変更するものではないことに留意すること
(2) この工事においては、設計変更図書の作成(設計変更図面の作成及び工事数量の算出)を受注者に行わせることができる。
(3) 概数として取り扱っている事項の施工に当たっては施工前に工事監督員と協議すること。
なお、数量の確認ができない場合を除き、施工前に数量を確定すること
(4) 概数として示した仮設工の工事数量は、標準的な工法により算出したものであるため、取り合い等によって新たに必要となる項目についても概数として取り扱うことがある。
(5) 概数
7. 工事数量総括表細目別内訳又は別紙明細の備考欄に「概数」又は「概」と表示された項目・数量
イ、次の項目・数量
区分 設計数量(単位) 確定数量(単位)
積込・運搬量 処分量 積込・運搬量 処分量

Page(6/12)

20. 直線接続材(低圧)

標準仕様書に記載のあるほかに下記による。
* JCAA A102 * JCAA K1101

21. 直線接続材(高圧)

標準仕様書に記載のあるほかに下記による。
* JCAA A305

22. 位置ボックス

図面に特記がある場合を除き標準仕様書の使用区分による。
○ 気密処理を行う。
図中に特記がない場合は下記による。
住戸内 ○ 合成樹脂製
その他 ○ アルミ合金製 ● 合成樹脂製 ○ ステンレス製 ○ ネジ止め

23. 配線器具用プレート

床ボックスに取付のもの(二重床を除く)は水平高低調整形プレートを用いる。
床下ビット等の運氣のある場所を使用するつりボルトは亜鉛メッキ又はステンレス製とする。
屋外又はそれに類する場所で使用するボルト、ナット等は亜鉛メッキ又はステンレス製とする。
天井内隠蔽部分及び高所取付のプルボックスの蓋に用いるビスは脱落防止ビスとする。
(1) 断熱材は可能な限り欠損させないこと。ただしこれによりがたい場合は、同等以上の処理を行う。
(2) 断熱処理箇所に使用するインサートは断熱インサートとする。
長さ1m以上の通線を行わない配管には、導入線(樹脂被覆放線等)を挿入する。

24. フロアプレート

25. つりボルト

26. ボルト・ナット等

27. プルボックス

28. 結露防止

29. 呼び線

電力設備工事

項目

特記事項

1. フロアコンセント

床： ○ アップ形 ○ ブラグ収納形
○ 上下可動形 ○ ハイテンションアウトレット
床(○Aフロア)： ○ アップ形 ○ ブラグ収納形
○ ハーネス式
材質： ○ アルミ合金 ○ 銅合金 ○ 樹脂
床(ステージ)： ○ ブラグ収納形(アルミ合金積物プレート製)

2. タンブラスイッチ

○ 大角形連用 (○ 住戸内 ○ 共用部)
(○ ワイドハンドル形)
(○ 住戸内 ○ 共用部)
道営住宅階段用は位置表示灯付きとする。
特殊コンセントは表示及びブラグ付きとする。
○ 大角形連用 (○ 住戸内 ○ 共用部)
(○ ワイド形)
(○ 住戸内 ○ 共用部)
● 単一形 (○ 住戸内 ○ 共用部)

3. コンセント

Page(8/12)

▷ 4. 住戸内分電盤
【運営住宅】

▷ 5. インバータ装置の
規約効率

▷ 6. 雷保護設備適用規格

▷ 7. 幹線 【運営住宅】
接地極

▷ 8. 接地極埋設標

▶ 10. 分電盤等の予備配管

▷ 11. 電動機等への接続
▷ 12. 住戸内の屋内配管及び
ボックス

▷ 13. 一般照明的照度測定

住戸内の分電盤は、樹脂製でミッタースペース付きとし、主幹ブレーカーは中性線欠相保護機能付漏電遮断器とする。

三相可変速電動機用インバータ装置の規約効率は、原則として下表の数値以上とする。

	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5
インバータ効率(%)	85.0	87.0	88.5	89.5	90.0	90.5	91.0

電動機出力(kW)	11	15	18.5	22	30	37	45
インバータ効率(%)	91.5	92.0	92.5	93.0	93.5	94.0	94.5

・電動機の供給電圧は200V又は400V
・インバータ効率は100%負荷時の効率
○ JIS A 4201 : 2003
保護レベル ○ I ○ II ○ III ○ IV
○ JIS A 4201 : 1992
○ プラハケーブル ○ EM-CETケーブル ○ IE
A・B・C種接地は銅板(900×900×1.5t)とし、それ以外の接地は銅又は銅鋼覆接地棒とする。

(2) 接地棒埋下の埋設深さは、凍結深度以上とする。ただし、凍結深度0.75m未満の場合は、埋設深さを0.75mとする。

形状は、140×90×1.0tとし、文字は刻記、腐食加工とし、設置者名は「北海道」とする。
材質はステンレス製とする。

予備の配線用遮断器が4個以下の場合は、(PF22)相当を1本以上、5個以上の場合は、(PF22)相当を2本以上を主幹井内まで立ち上げるものとする。ただし、シャフト内は適用しない。

別途工事の電動機等への配線接続は本工事とする。
○ 内装ブレーキ(該当箇所の配管及びボックスについて、専門業者と協議すること。)
○ 内装在来工法
明るさセンサによる照度制御をおこなう室については、JIS C 7612「照度測定方法」に準拠し、照度測定をおこなうこと。
測定箇所については、監督員と協議の上決定すること。

○ 発電設備工事	
項 目	特 記 事 項
▷ 1. 主燃料槽	「危険物規制に関する技術上の基準の細目を定める告示」によるほか所轄消防署が承認したものとする。
▷ 2. 防油堤	○ 本工事 ○ 別途工事

▶ 5. 端処理者銘板
 ▶ 6. ハンドホール

▶ 7. ケーブル保護管
 ▶ 8. 外灯遮断方式
 ▶ 9. 外灯金属部の接地
 ▶ 10. 土工

屋外外とも、高圧ケーブルの端処理者銘板を取り付けること。
 ハンドホールにケーブル支持金物（重鉛メッキ軽量系損傷同等品）を2本以上取り付け、接地すること。（低圧を除く）

内外面溶融被覆めっき銅網電管とすること。（土中では防食テープ巻き）
 外灯ポール内には配線用遮断器（防水仕様）を設置する。
 ポールごと接地極を設置する。

発生土等の処理

- 構外搬出（約 _____ km）
 捨て場所（ _____ 建築図参照）
 捨てたらし ○ 有り ○ 無し
 ○ 構内敷ならし ○ 構内指示場所に堆積
- 埋め戻し
 ● 掘削土の良質土 ○ （ _____ ）
 管周囲の保護
 ● 山砂 ○ 掘削土の良質土

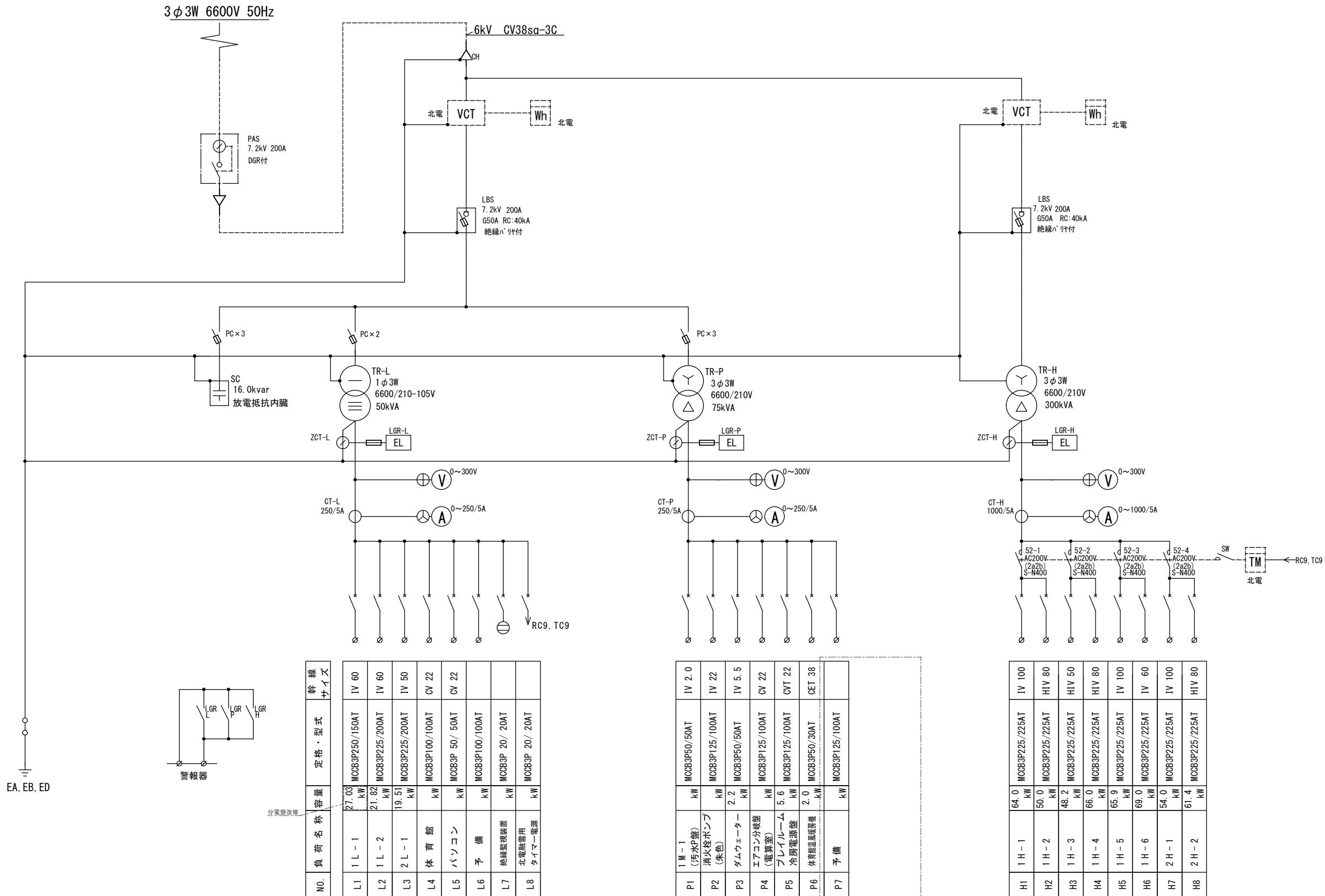
通信・情報設備工事	
項 目	特 記 事 項
▷ 1. 情報用アウトレット	壁： ○ モジュラジャック 床： ○ アップ形 ○ プラグ収納形 ○ その他 床（○Ａフロア）： ○ アップ形 ○ プラグ収納形 材質： ○ アルミ合金 ○ 銅合金 ○ 樹脂
▷ 2. 電話用アウトレット	壁： ○ モジュラジャック ○ 6極2芯コンデンサー付き ○ 6極4芯コンデンサー付き ○ ノズルプレート 床： ○ アップ形 ○ プラグ収納形 ○ ローテーションアウトレット（亀甲形） 床（○Ａフロア）： ○ アップ形 ○ プラグ収納形 材質： ○ アルミ合金 ○ 銅合金 ○ 樹脂
▷ 3. 電波障害防除設備工事の留意事項等	(1) 必要な官庁関係手続きは全て実施する。 (2) 施工にあたっては第3章災害に注意し、作業範囲の安全対策を実施する。 (3) 対策前後のテレビ受信状況写真を提出する。 (4) 工事期間中の電気料金及び電柱借用料金その他は、本工事に負担する。

映像・音響設備工事	
項 目	特 記 事 項
▷ 1. 映像信号伝送用ケーブル	○ HDMI ケーブル ○ HDBaseTアライアンス推奨ケーブル

構内配電線路設備 構内通信線路設備	
項 目	特 記 事 項
▶ 1. 標識シート	(1) シートは、繊維補強付樹脂シートとし、2倍以上重ね合わせ、おおよそ2mの間隔で用途又は電圧種別（通信線路は用途）を表示する。 (2) 埋設シートを設ける範囲は次による。 <input type="checkbox"/> 高圧又は特別高圧 <input type="checkbox"/> 低圧 <input type="checkbox"/> 通信線路 高圧用・低圧用：コンクリート製（80角×300）の頂部に矢印（赤）を刺印したものを。 通信用：コンクリート製（80角×300）の頂部に矢印（黄）を刺印したものを。 鉄製（舗装面用）：25φ
▷ 3. 高圧柱上機器仕様	<div style="text-align: center;"> _____ kV _____ A </div> <input type="checkbox"/> 閉鎖形 <input type="checkbox"/> 重閉鎖形 <input type="checkbox"/> 過電流ロック付 <input type="checkbox"/> 地絡保護装置付 <input type="checkbox"/> 密閉形 <input type="checkbox"/> 閉鎖形 <input type="checkbox"/> 重閉鎖形
▷ 4. 高圧ケーブルの屋外端末処理仕様	

機 器 取 付 付 け 高 さ		特 記 事 項	
項 目		特 記 事 項	
▶ 1. 機器の取付高さは図示のほか下記を標準とする。			
【一般建物】			
	名 称	測 定	取 付 高 (mm)
共 電 通 力	取引用計器	地上～窓中心	1, 8 0 0 ～ 2, 0 0 0
	引込開閉器	床土～中心	1, 8 0 0
電	分電盤	"	1, 5 0 0 (上端 1, 9 0 0 以下)
	スイッチ	"	1, 1 5 0
	コンセント (一般)	"	5 0 0
	" (和室)	"	2 0 0
	" (台上)	台上～中心	1 5 0
	" (土間)	床土～中心	8 0 0 ～ 1, 3 0 0
	ブラケット (一般)	"	2, 1 0 0 ～ 2, 5 0 0
	" (隣地)	"	2, 5 0 0
	" (隣上)	隣上端～中心	1 5 0
	灯	壁掛形制御盤	床土～中心
開閉器箱		"	1, 5 0 0
操作スイッチ		"	1, 3 0 0
電	端子盤	床土～下端	5 0 0
	保安器箱	床土～中心	2, 0 0 0
	壁付位置ボックス	"	5 0 0
	" (和室)	"	2 0 0
	壁付インターホン	"	1, 1 5 0
話	壁付位置ボックス	"	1, 1 5 0
	" (和室)	"	2 0 0
	壁掛形親時計	"	1, 5 0 0 (上端 1, 9 0 0 以下)
時 計 拡 声	子時計	"	2, 3 0 0
	壁掛形スピーカ	"	2, 3 0 0
	アツテネーター	"	1, 1 5 0
	表示盤	"	2, 3 0 0
表 示	壁付発信器	"	1, 1 5 0
	ベル・ブザー・チャイム	"	2, 3 0 0
	壁付ボタン	"	1, 1 5 0
	多目的使所呼出ボタン	"	1, 0 0 0
共 同 レ ビ 受 信	分配器箱	床土～上端	1, 9 0 0
	テレビアウトレット	床土～中心	5 0 0
	" (和室)	"	2 0 0
	収容箱	床土～上端	1, 9 0 0
火 災 報 知	受信機・副受信機	床土～中心	1, 5 0 0
	総合盤	"	1, 3 0 0
	発信機	"	1, 3 0 0
	電鈴	"	2, 3 0 0

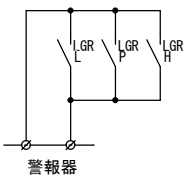
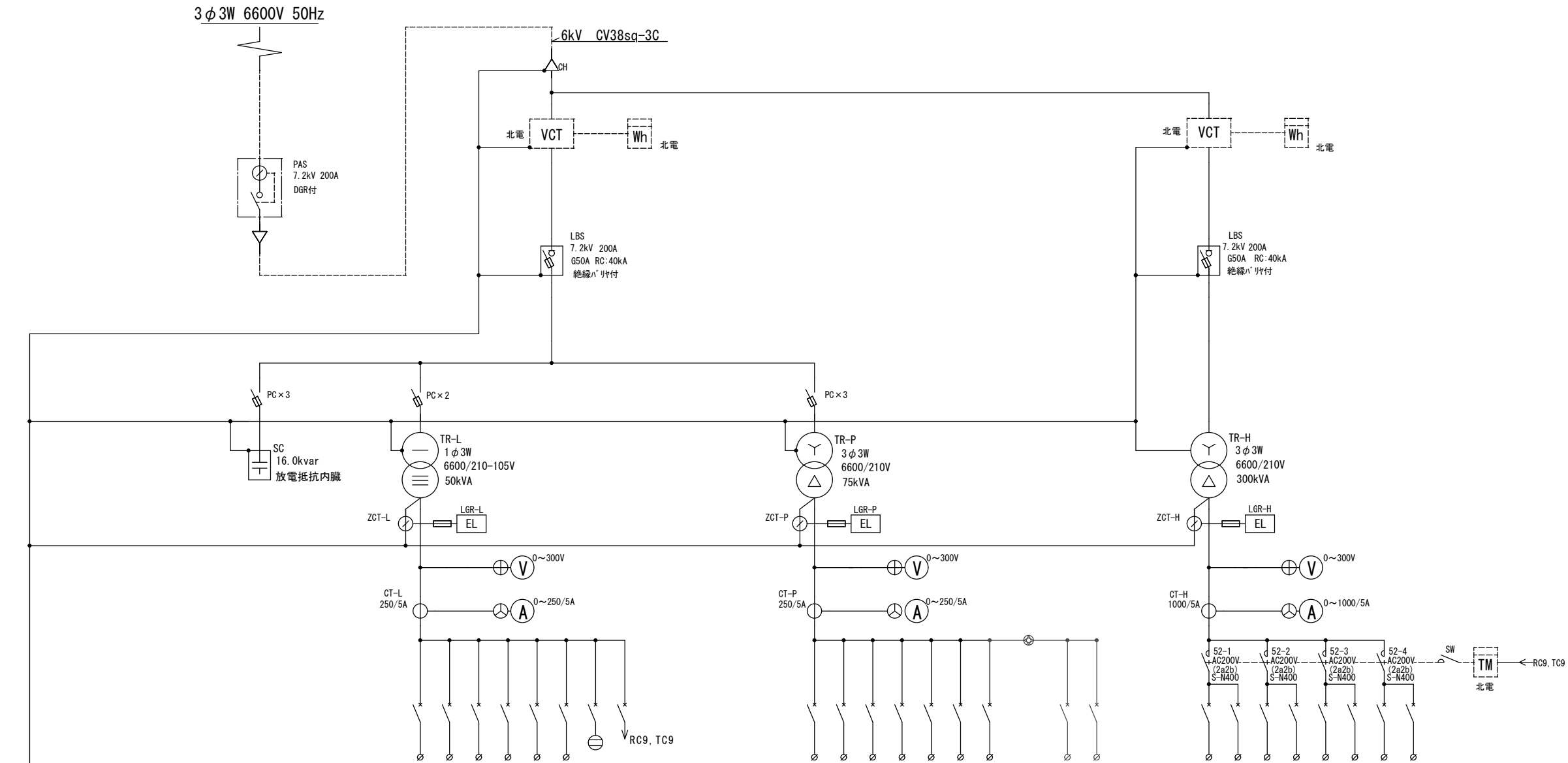
既存



電 灯 盤

動 力 盤

暖 房 盤



NO.	負荷名称	容量	定格・型式	幹線サイズ
L1	1 L - 1	27.97 kW	MCB3P250/150AT	IV 60
L2	1 L - 2	21.82 kW	MCB3P225/200AT	IV 60
L3	2 L - 1	19.51 kW	MCB3P225/200AT	IV 50
L4	体育館	kW	MCB3P100/100AT	CV 22
L5	パソコン	kW	MCB3P 50/ 50AT	CV 22
L6	予備	kW	MCB3P100/100AT	
L7	総機監視装置	kW	MCB3P 20/ 20AT	
L8	北電融雪用 タイマー電源	kW	MCB3P 20/ 20AT	

電 灯 盤

P1	1 M - 1 (汚水処理盤)	kW	MCB3P50/ 50AT	IV 2.0
P2	消火栓ポンプ (朱色)	kW	MCB3P125/100AT	IV 22
P3	ダムウェーター	2.2 kW	MCB3P50/ 50AT	IV 5.5
P4	エアコン分岐盤 (電卓室)	3.3 kW	MCB3P125/100AT	CV 22
P5	プレイルーム	5.6 kW	MCB3P125/100AT	CV 22
P6	冷房電源盤	2.0 kW	MCB3P50/ 30AT	CET 38
P7	体育館空調暖房機	17.5 kW	MCB3P125/100AT	CET60sq

動 力 盤

P8	AC-2	26.1 kW	MCB3P225/150AT	CET60sq
P9	AC-1	4.5 kW	ELCBP50/ 30AT	CE 8sq

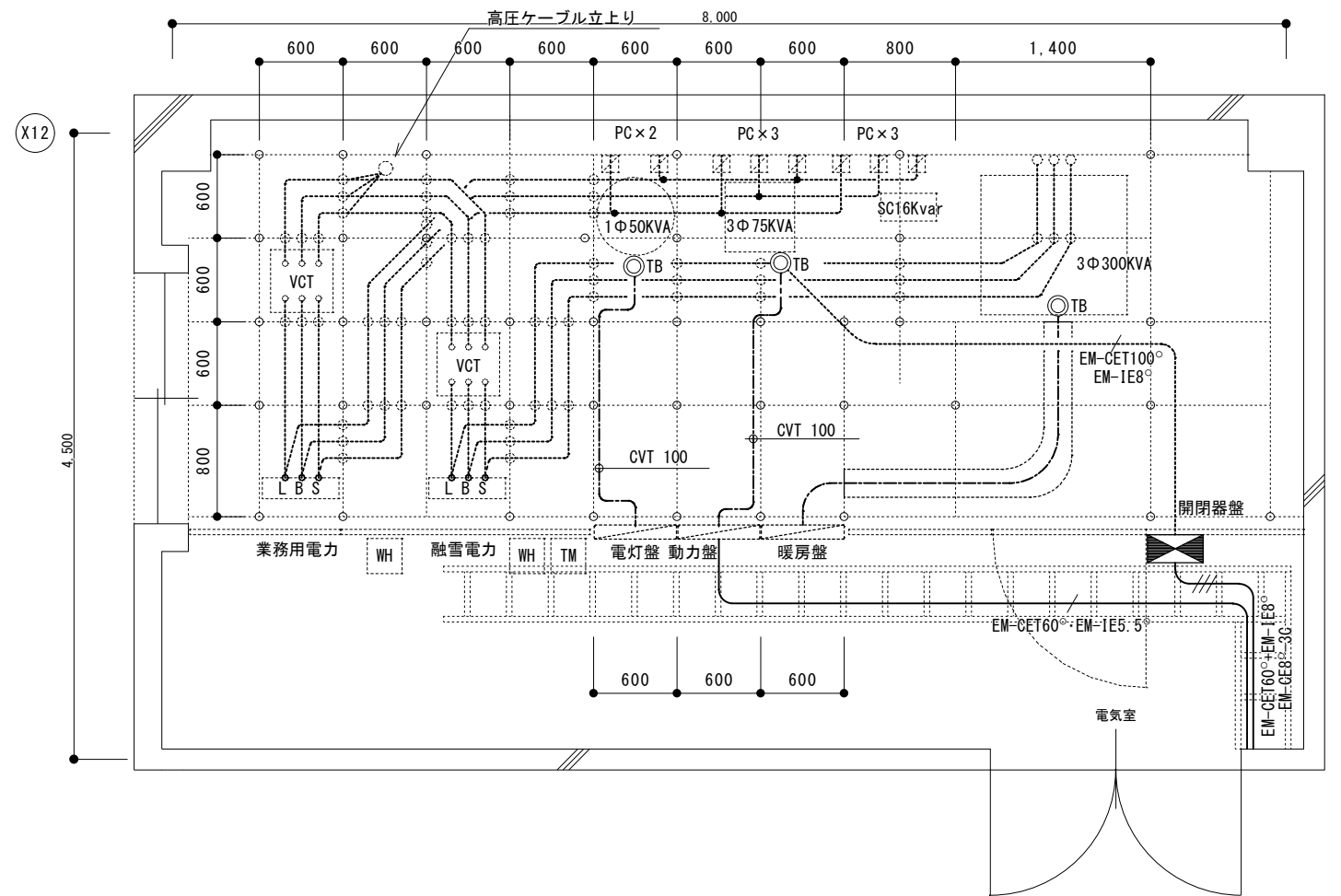
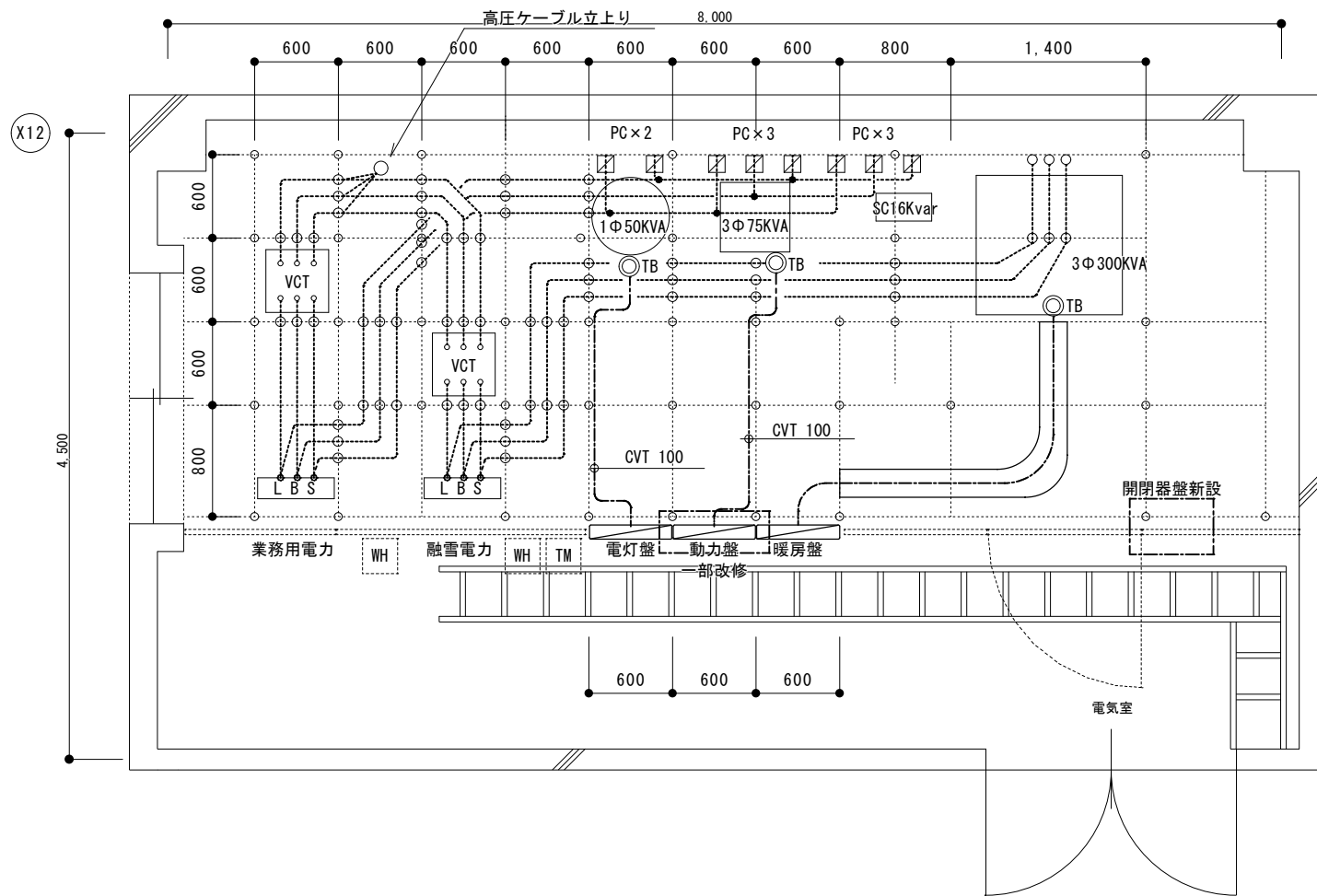
開閉器盤新設

H1	1 H - 1	64.0 kW	MCB3P225/225AT	IV 100
H2	1 H - 2	50.0 kW	MCB3P225/225AT	HIV 80
H3	1 H - 3	48.2 kW	MCB3P225/225AT	HIV 50
H4	1 H - 4	66.0 kW	MCB3P225/225AT	HIV 80
H5	1 H - 5	65.9 kW	MCB3P225/225AT	IV 100
H6	1 H - 6	69.0 kW	MCB3P225/225AT	IV 60
H7	2 H - 1	54.0 kW	MCB3P225/225AT	IV 100
H8	2 H - 2	61.4 kW	MCB3P225/225AT	HIV 80

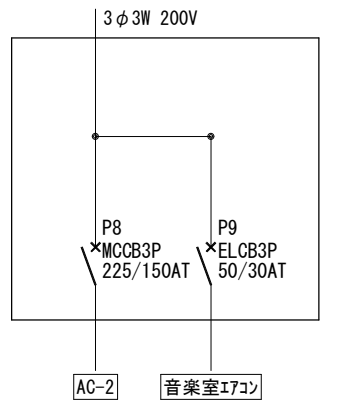
暖 房 盤

既存

改修

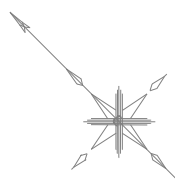


開閉器盤(AC-1)
T型(銅板製、自立型)、標準色塗装仕上げ
参考寸法: W400*H1100*D200
※柵兼用の為、H1100以上とすること



特記事項 ○：優先エアコンを示す

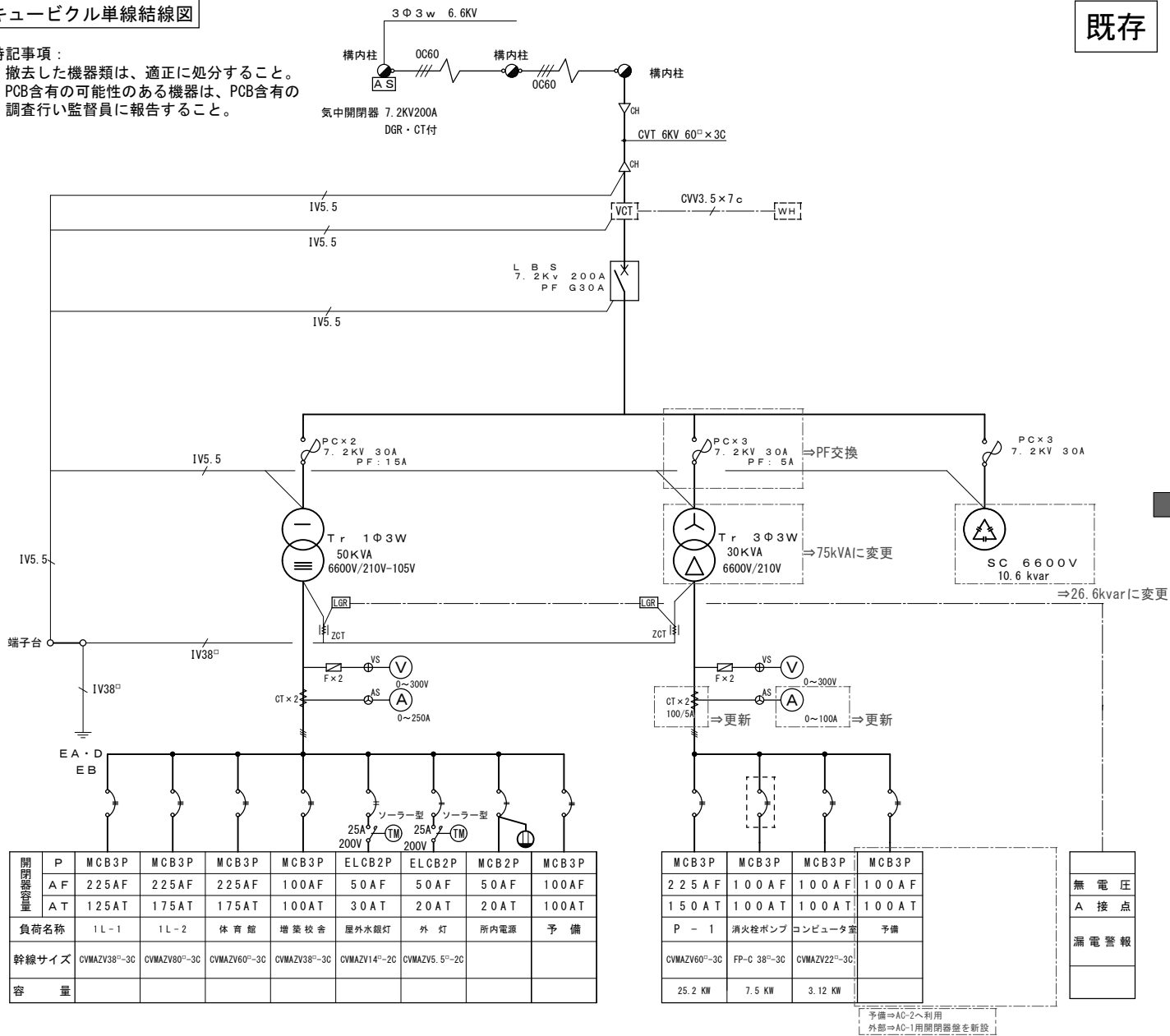
[illegible]



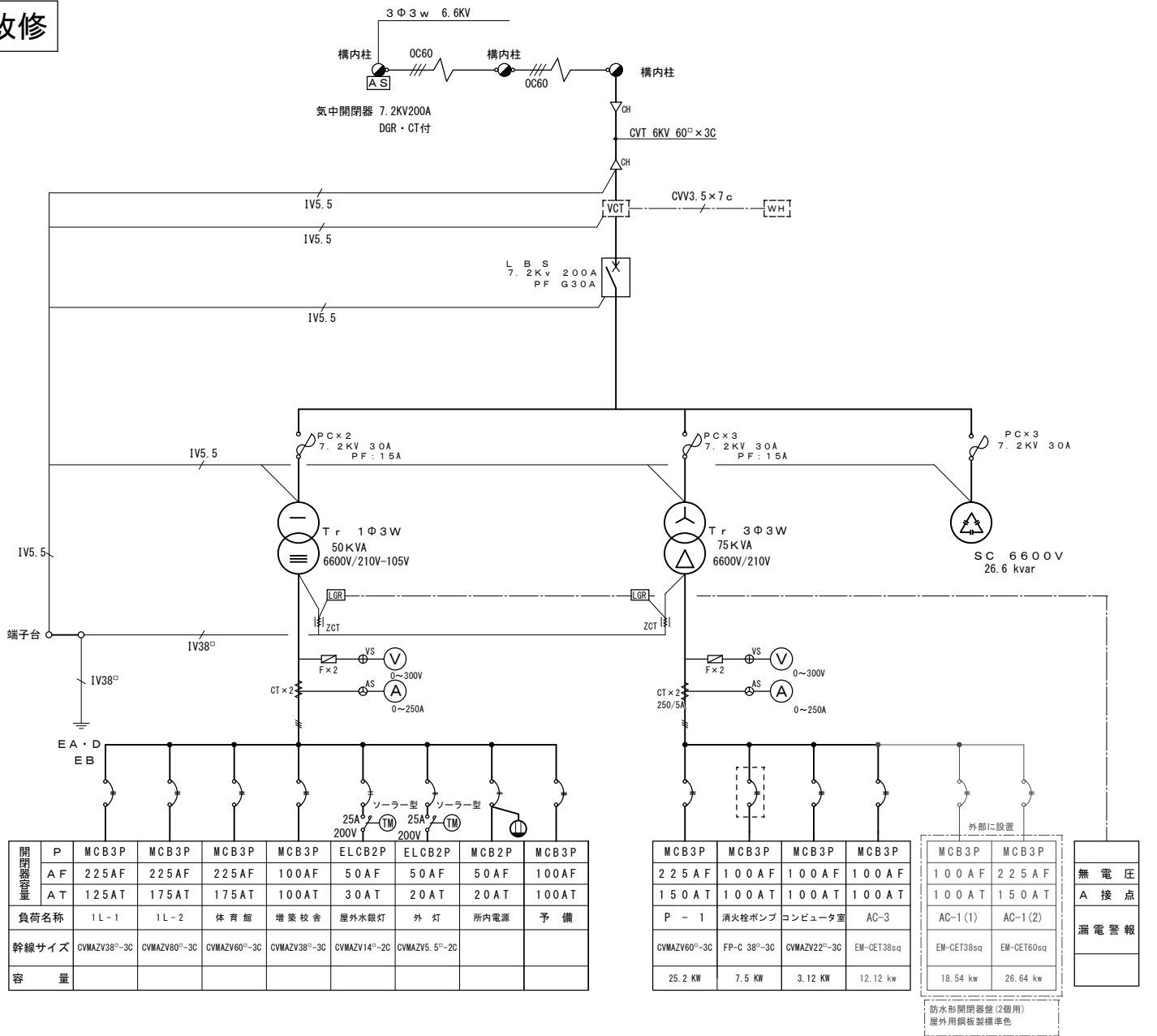
 <p>一級建築士事務所 北海道知事登録(上)204号</p> <p>株式会社 創明建築設計事務所</p> <p>〒070-0039 旭川市9条通12丁目2191番地103 Tel:0166-21-8886 / Fax:0166-21-8887</p>	代表設計者	承認・検図	担当	製図	縮尺	年月	工事名	図面番号
	一級建築士登録 143974号	一級建築士登録 346907号 構造設計一級建築士 10365号 設備設計一級建築士 5911号 建築設備士 20A-0026RB号	Mishima	Mishima	A1	2024. 4	鷹栖町立学校施設空調設備整備事業	E-07
	三 嶋 幸 利	三 嶋 哲 人			A2		図 面 名	
				A3	1/300		鷹栖小学校 2 階空調配線図	

キュービクル単線結線図

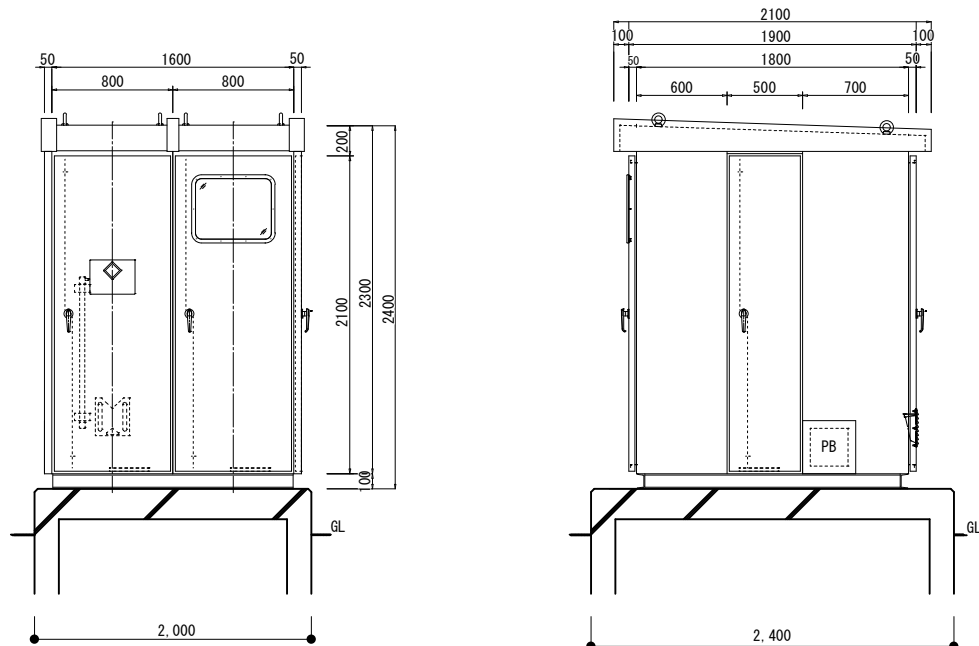
特記事項：
撤去した機器類は、適正に処分すること。
PCB含有の可能性がある機器は、PCB含有の
調査行い監督員に報告すること。



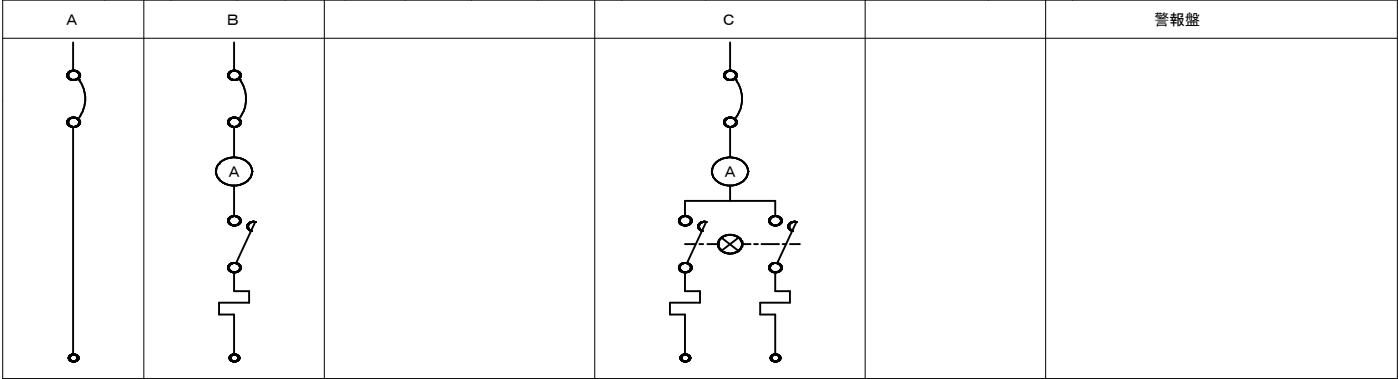
改修

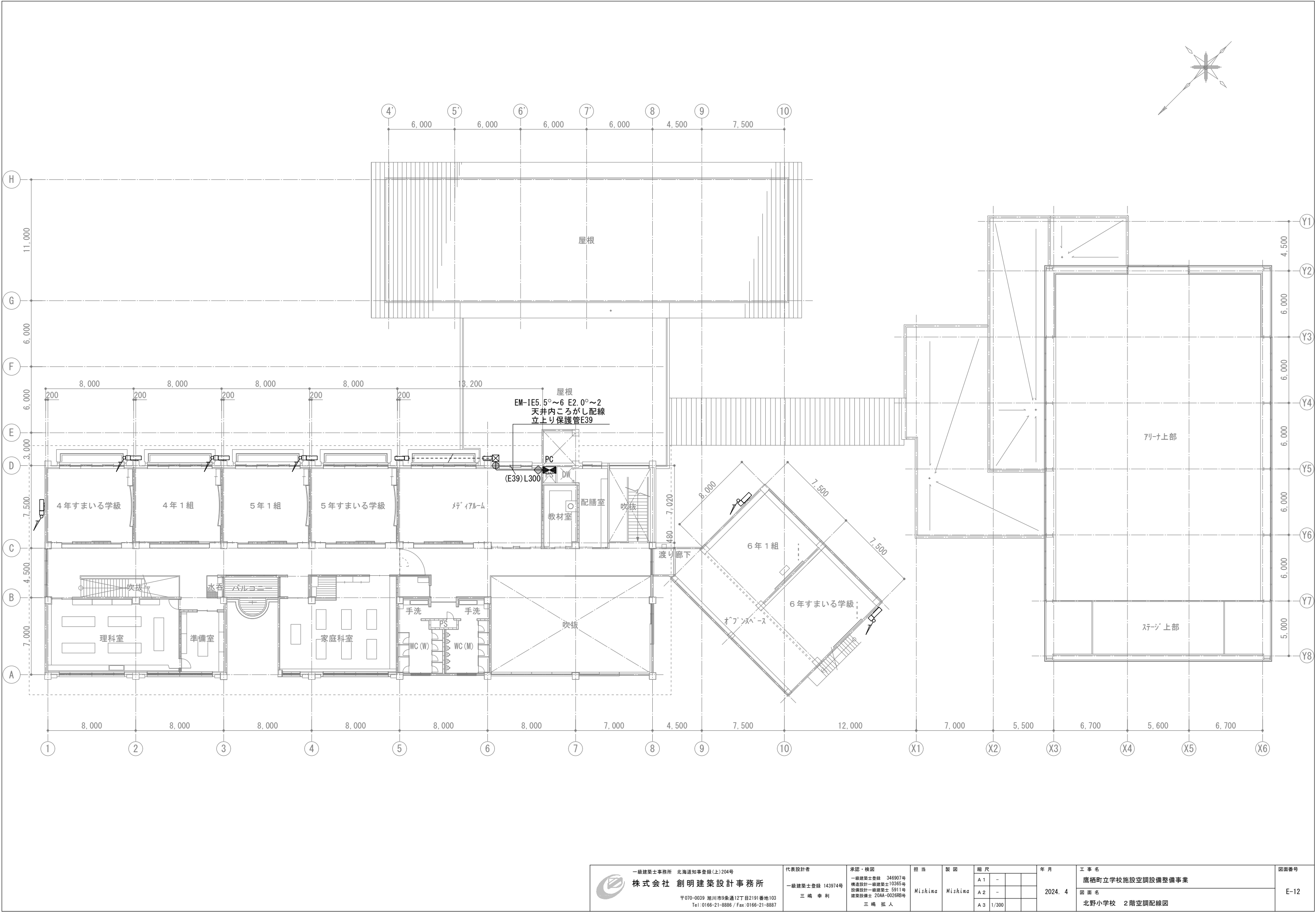



受変電設備 姿図



盤名称	回路 種別	主幹 開閉器	回路 番号	分岐開閉器				電圧	容量	名 称	運転	備 考 ※ ○：優先エアコンを示す
				2P ELB	3P ELB	ELB	その他					
AC-1 EM-CET38°・E5.5° (18.5KW)	3Φ3W 200V MCCB3P 100/100AT		T型（鋼板製、自立型）、動力盤上部鋼板製ダクトH1500、標準色塗装仕上げ									
			A		30			200	3.09	エアコン室外機	A	○1F 2年1組
			B		30			200	3.09	エアコン室外機	A	○1F 3年1組
			C		30			200	3.09	エアコン室外機	A	2F 6年1組
			D		30			200	3.09	エアコン室外機	A	2F 6年すまいる学級
			E		30			200	1.86	エアコン室外機	A	1F 相談室
			F		30			200	1.04	エアコン室外機	A	1F つくし教室
			G		30			200	1.86	エアコン室外機	A	○1F つくし教室
			H							予備スペース		
			I							予備スペース		
AC-2 EM-CET60°・E8° (26.6KW)	3Φ3W 200V MCCB3P 225/150AT											
			A		30			200	3.09	エアコン室外機	A	○1F 1年すまいる学級
			B		30			200	3.09	エアコン室外機	A	○1F 1年1組
			C		30			200	3.09	エアコン室外機	A	○1F 2年すまいる学級
			D		30			200	3.09	エアコン室外機	A	○1F 3年すまいる学級
			E		30			200	3.09	エアコン室外機	A	2F 5年すまいる学級
			F		30			200	3.09	エアコン室外機	A	2F 5年1組
			G		30			200	3.09	エアコン室外機	A	2F 4年1組
			H		30			200	3.09	エアコン室外機	A	2F 4年すまいる学級
			I							予備スペース		
			J							予備スペース		
AC-2 EM-CET38°・E5.5° (12.2KW)	3Φ3W 200V MCCB3P 100/100AT		T型（鋼板製、壁掛型）、標準色塗装仕上げ									
			制作寸法：W900*H600以内									
			A		30			200	4.45	エアコン室外機	A	1F 音楽室
			B		30			200	1.43	エアコン室外機	A	1F ミーティング 室
			C		30			200	1.43	エアコン室外機	A	1F ミーティング 室
			D		30			200	1.45	エアコン室外機	A	1F 職員室
			E		30			200	1.45	エアコン室外機	A	1F 職員室
			F		30			200	1.04	エアコン室外機	A	1F 校長室
			G							予備スペース		
			H							予備スペース		
PC CVT22°・E5.5° (3.2KW)	3Φ3W 200V MCCB3P 100/100AT		既設動力盤流用									
			A		30			200	1.43	エアコン室外機	A	2F メディアルーム
			B		30			200	1.43	エアコン室外機	A	2F メディアルーム





 <div>一級建築士事務所 北海道知事登録(上)204号 株式会社 創明建築設計事務所 〒070-0039 旭川市9条通12丁目2191番地103 Tel: 0166-21-8886 / Fax: 0166-21-8887</div>	代表設計者 一級建築士登録 143974号 三嶋 幸利	承認・検図 一級建築士登録 346907号 構造設計一級建築士10365号 設備設計一級建築士 5911号 建築設備士 20AA-00268号 三嶋 弘人	担当 Mishima	製図 Mishima	縮尺	年月 2024. 4	工事名 鷹栖町立学校施設空調設備整備事業 図面名 北野小学校 2階空調配線図	図面番号 E-12
					A1			
					A2			

既存

キュービクル単線結線図

The diagram illustrates a three-phase power distribution system. At the top, a 6kV bus is connected to a 6kV EM-CE-T 38" switch. This bus feeds three parallel branches, each containing a transformer unit (TR) and associated protection devices. Each branch has its own set of meters (VS, AS, AM, VM, W) and a CTX2 current transformer. The transformer units are labeled TR 1φ 100kVA, TR 3φ 75kVA, and TR 3φ 300kVA. The secondary windings of these transformers are connected to a common busbar. Below the busbar, there are three sets of switches (MC) and a terminal block (TW) for power company supplies. The bottom section contains three tables detailing the equipment and wiring for each phase.

NO.	幹線 サイズ	負荷 容量 (kVA)	機器名称	配線用しゃ断器
1	CE-T 38"	[19.06]	1 L - 1	MCB 3P 100AF/100AT
2	CE-T 38"	[16.94]	1 L - 2	MCB 3P 100AF/100AT
3	CE-T 60"	(24.24)	2 L - 1	MCB 3P 225AF/150AT
4	CE-T 60"	(28.94)	3 L - 1	MCB 3P 225AF/150AT
5	CE-T 100"	(50.59)	第1体育館 (L-1・L-2)	MCB 3P 225AF/225AT
6	CE-T 38"	[9.82]	第2体育館 LP-1	MCB 3P 100AF/100AT
7	CE-T 60"	[16.20]	1L-1-1, 2L-1-1 3L-1-1	MCB 3P 100AF/100AT
8			予備	MCB 3P 50AF/ 50AT
9			GR-ELR制御電源	MCB 2P 50AF/ 20AT
10			所内電源	MCB 2P 50AF/ 20AT

NO.	幹線 サイズ	負荷 容量 (kW)	機器名称	配線用しゃ断器
1	CE-T 22"	(12.0)	P - 1 A	MCB 3P 125AF/100AT
2	CE-T 60"	(27.15)	P - 1 B	MCB 3P 250AF/150AT
3			第1体育館	MCB 3P 125AF/100AT
4			第2体育館	MCB 3P 60AF/ 50AT
5	FP-C 22"	(11.0)	消火ポンプ	MCB 3P 125AF/100AT
6	CE-T 100"	28.94	AC盤	MCB 3P 250AE/175AT
7			予備	MCB 3P 125AF/100AT

NO.	幹線 サイズ	負荷 容量 (kW)	機器名称	配線用しゃ断器
1	CE-T 100"	(55.75)	1 H - 1	MCB 3P 225AF/175AT
2	CE-T 100"	(60.0)	1 H - 1	MCB 3P 225AF/200AT
3	CE-T 100"	(67.8)	1 H - 2	MCB 3P 225AF/225AT
4	CE-T 60"	(38.5)	2 H - 1	MCB 3P 225AF/150AT
5	CE-T 60"	(40.5)	2 H - 1	MCB 3P 225AF/150AT
6	CE-T 100"	(48.0)	3 H - 1	MCB 3P 225AF/175AT
7	CE-T 100"	(53.0)	3 H - 1	MCB 3P 225AF/175AT
8			予備	MCB 3P 100AF/100AT

改修

3Φ3W600V50Hz

VCT Wh

気中開閉器 7.2KV 200A
地絡継電器内蔵型

6kV EN-CE-T 38"

CH

DSK3 7.2kV-200A

VTX2 6600/110V

VTT

VS

VV

VCB 7.2kV 400A RC:8kA

TC

CTX2

CTT

I >

SIR

W

AS

AM

PCSX2 7.2kV 30A ヒューズ付

PCSX3 7.2kV 30A ヒューズ付

スペース

VCT Wh

LBS 7.2kV-200A PF付

TR 1φ100kVA 6600/210~105V 油入 (トッパ ランタ型)

TR 3φ75kVA 6600/210V 油入 (トッパ ランタ型)

TR 3φ300kVA 6600/210V 油入 (トッパ ランタ型)

F

VS

VV

AS

AM

CTX2

ZCT

LGR

ED

P

C

EA

EB

xy

xy

d MC

350A

350A

350A

TM

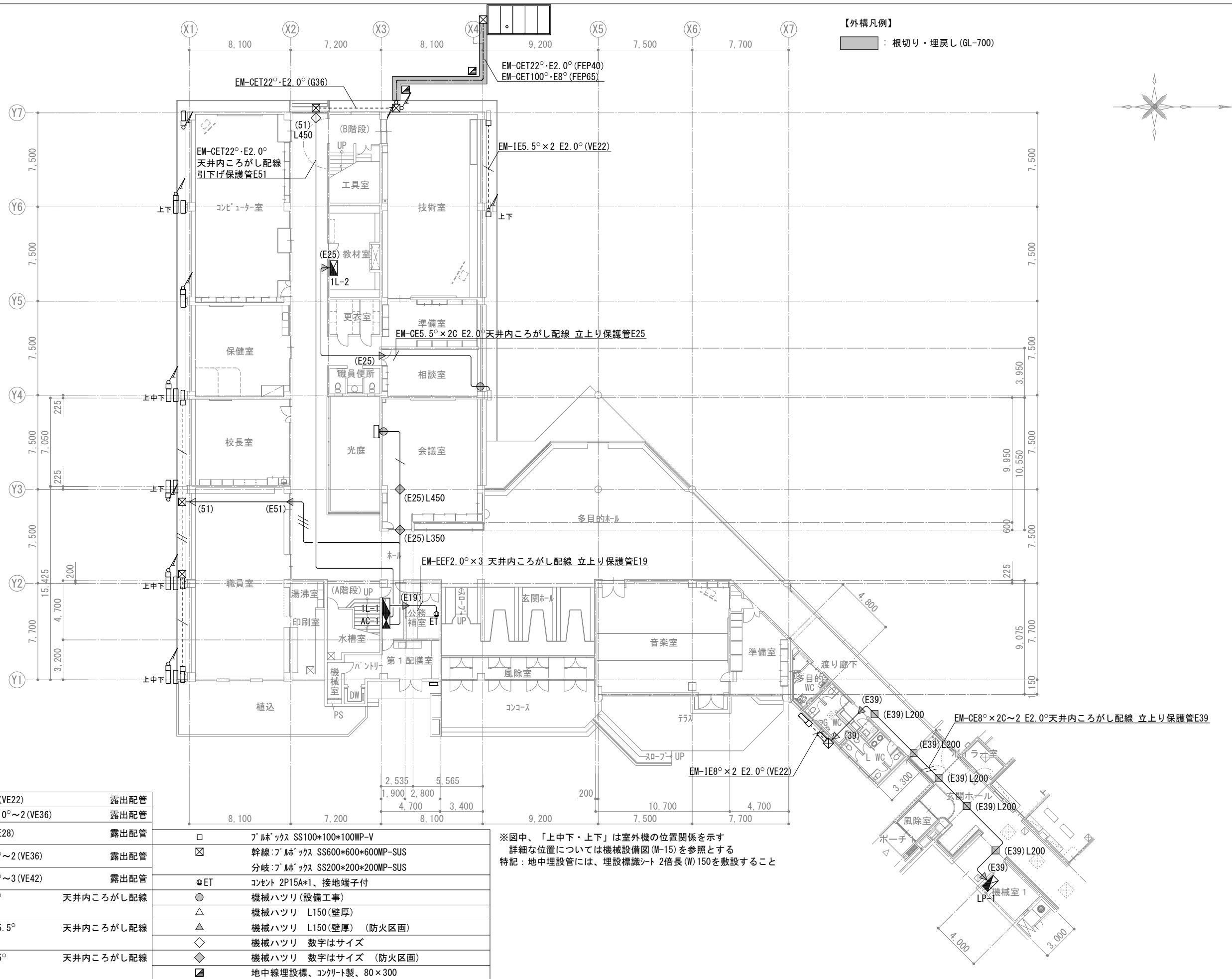
電力会社支給品

漏電警報

NO.	幹線サイズ	負荷容量(kVA)	機器名称	配線用しゃ断器
1	GE-T 38"	[20.00]	1 L - 1	MCB 3P 100AF/100AT
2	GE-T 38"	[18.08]	1 L - 2	MCB 3P 100AF/100AT
3	GE-T 60"	(24.24)	2 L - 1	MCB 3P 225AF/150AT
4	GE-T 60"	(28.94)	3 L - 1	MCB 3P 225AF/150AT
5	GE-T 100"	(50.59)	第1体育館 (L-1・L-2)	MCB 3P 225AF/225AT
6	GE-T 38"	[14.22]	第2体育館 LP-1	MCB 3P 100AF/100AT
7	GE-T 60"	[19.63]	1L-1-1、2L-1-1 3L-1-1	MCB 3P 100AF/100AT
8			予備	MCB 3P 50AF/ 50AT
9			GR-ELR制御電源	MCB 2P 50AF/ 20AT
10			所内電源	MCB 2P 50AF/ 20AT

NO.	幹線サイズ	負荷容量(kW)	機器名称	配線用しゃ断器
1	GE-T 22"	(12.0)	P - 1 A	MCB 3P 125AF/100AT
2	GE-T 60"	(27.15)	P - 1 B	MCB 3P 250AF/150AT
3			第1体育館	MCB 3P 125AF/100AT
4			第2体育館	MCB 3P 60AF/ 50AT
5	FP-C 22"	(11.0)	消火ポンプ	MCB 3P 125AF/100AT
6	GE-T 100"	28.94	AC壁	MCB 3P 250AF/175AT
7	GE-T 22"	8.03	AC-1	MCB 3P 125AF/100AT
8	GE-T 100"	29.92	AC-2	MCB 3P 225AF/150AT

NO.	幹線サイズ	負荷容量(kW)	機器名称	配線用しゃ断器
1	GE-T 100"	(55.75)	1 H - 1	MCB 3P 225AF/175AT
2	GE-T 100"	(60.0)	1 H - 1	MCB 3P 225AF/200AT
3	GE-T 100"	(67.8)	1 H - 2	MCB 3P 225AF/225AT
4	GE-T 60"	(38.5)	2 H - 1	MCB 3P 225AF/150AT
5	GE-T 60"	(40.5)	2 H - 1	MCB 3P 225AF/150AT
6	GE-T 100"	(48.0)	3 H - 1	MCB 3P 225AF/175AT
7	GE-T 100"	(53.0)	3 H - 1	MCB 3P 125AF/175AT
8			予備	MCB 3P 100AF/100AT



-----/-----	EM-IE5.5° x 3 E2.0° (VE22)	露出配管	□	ﾌﾟﾚｯｸｽ SS100*100*100WP-V
-----//-----	EM-IE5.5° x 3~2 E2.0°~2 (VE36)	露出配管	☒	幹線:ﾌﾟﾚｯｸｽ SS600*600*600MP-SUS 分岐:ﾌﾟﾚｯｸｽ SS200*200*200MP-SUS
-----/IE8°-----	EM-IE8° x 3 E2.0° (VE28)	露出配管	○ET	ｺﾝﾔﾝﾄ 2P15A*1、接地端子付
-----//IE8°-----	EM-IE8° x 3~2 E2.0°~2 (VE36)	露出配管	●	機械ﾊｯｼﾞ (設備工事)
-----///IE8°-----	EM-IE8° x 3~3 E2.0°~3 (VE42)	露出配管	△	機械ﾊｯｼﾞ L150 (壁厚)
-----/-----	EM-CE5.5° x 3C E2.0°	天井内ころがし配線 立上り保護管E25	▲	機械ﾊｯｼﾞ L150 (壁厚) (防火区画)
-----///-----	EM-CE5.5° x 3C~3 E5.5°	天井内ころがし配線 立上り保護管E51	◇	機械ﾊｯｼﾞ 数字はサイズ
-----////CE8°-----	EM-CE8° x 3C~6 E5.5°	天井内ころがし配線 立上り保護管E63	◆	機械ﾊｯｼﾞ 数字はサイズ (防火区画)
			☒	地中線埋設標、ｺﾝｸﾘｰﾄ製、80 x 300

